

# あさも

建築士事務所 附録 協会ニュース

2025年

1・2月号



建築物名称 株式会社 青木実業  
設計・監理 株式会社 日和設計  
施工者 株式会社 松原建設工業  
建築場所 和歌山市中島字東浜  
475.476.477-3の一部  
構造 鉄骨造5階建て  
延べ床面積 2399.87㎡  
敷地面積 4100.15㎡

## 概要

創業70年の歴史を持った企業を現社長が今後の会社発展の為に建替えを行った。オフィスゾーンと作業ゾーンとの敷地区分を明確にし、昨今言われている地震問題、異常気象等に対応できるように地域防災の拠点となる建物計画とした。

※表紙写真を募集しています。掲載料を無料としていますので、どしどしご応募ください。会員の皆様の作品を順次紹介していきたいと思ます。随時事務局で受付中!!

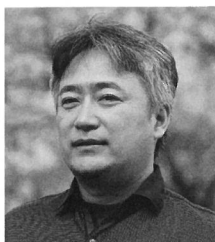
## I N D E X

- ◆ 新年のご挨拶
- ◆ 協会のうごき
- ◆ 協会ホームページのお知らせ
- ◆ 事務局・委員会報告
- ◆ インフォメーション
- ◆ トピックス

- ◆ 賛助会員さんの動き  
株式会社コムラさん  
株式会社建築資料研究社和歌山支店
- ◆ 広告
- ◆ 会員からのメッセージ
- ◆ 編集後記

わかやま  
建事協

## 新年のご挨拶



一般社団法人 和歌山県建築士事務所協会  
会長 城本章広

新年、明けましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、清々しい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。昨年会長に就任し、協会活動の活性化や運営の健全化に向けて委員会の新設再編を行いました。皆様のご支援とご協力を賜りながら積極的な委員会開催を得て、何とか緒に就くことが出来たと感じています。この場を借りて、心より感謝申し上げます。

今年の干支は「巳年」です。へびは古くから「再生」や「復活」を象徴する存在として、新しいことが始まる年になると言われています。過去の経験や挑戦を糧に、次のステップへと進む力強い年であることを象徴するように感じます。会員の増強、黒字運営など求められている課題はどれも容易なものではありませんが、今年も和歌山県建築士事務所協会が一層成長し、皆様にとって有意義な活動を提供できるよう全力を尽くして参ります。

昨年は、私たちの地域においても忘れがたい出来事がありました。特に、能登半島地震とそれに続く奥能登豪雨は多くの人々に大きな影響を与え、改めて防災の重要性を認識させられました。今なお解体すらされていない被災家屋が多数残されている現状から、半島や過疎地の災害復旧が困難であることを突き付けられています。私たち紀伊半島で建築に携わる者として、災害に強い社会をつくる使命があることを痛感しています。この地震を契機に、より一層、建築物の耐震性や地域の防災対策に注力し、社会に貢献していく所存です。

さて、令和4年6月7日に交付された改正建築基準法・改正建築物省エネ法により、令和7年4月から旧4号建築物の構造審査等が始まり、原則全ての建築物の新築・増改築時における省エネ基準への適合も義務化されます。和歌山県建築士事務所協会では、この2025年改正法の施行に係る「建築士サポートセンター」を開設しております。申請図書関係、構造関係、省エネ関係のアドバイスを会員非会員の別なく無料で行っていますので、周りの人たちにもお声掛け頂き、是非ご活用ください。

新しい年が、会員の皆様にとって素晴らしい年でありますよう、心よりお祈り申し上げます。そして、これからも変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げまして、年頭のあいさつといたします。

## 新春のご挨拶



和歌山県県土整備部都市住宅局

建築住宅課長 古田 勝彦

新年おめでとうございます。

一般社団法人和歌山県建築士事務所協会の皆さまにおかれましては新年を健やかにお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

また、日頃から本県の建築住宅行政に関し、格別のご理解とご協力を賜っておりますことに御礼を申し上げますと共に、設計や工事監理業務等の適正化にご尽力いただき心から敬意を表します。

昨年1月1日に石川県能登地方を震源とするマグニチュード7.6の地震により、建築物に多大な被害が生じました。発災後、全国から参集した応急危険度判定士により、1月21日までに37,055棟の判定を行いました。能登半島と本県とは、地理・地域社会・交通基盤で共通点が多く、今後発生が懸念される南海トラフ地震の事前の対策や迅速な復旧のためには、住宅・建築物の耐震化に加え、建築士の皆さまをはじめとする判定士の果たす役割が重要であります。貴協会におかれては、応急危険度判定士の確保にご貢献いただいているところですが、引き続きご協力をお願い申し上げます。

建築行政におきましては、2050年カーボンニュートラル、2030年度温室効果ガス46%排出削減（2013年度比）の実現に向け、建築物分野における取組が急務となっております。建築物のエネルギー消費性能の向上を図るため、2022年の建築物省エネ法の改正により、4月1日から原則すべての建築物で省エネ基準への適合が義務化されます。また、これに併せて、建築基準法では、審査省略制度（いわゆる「4号特例」）の対象規模が縮小されることとなり、2階建て木造住宅等においても構造関係規定等の審査が必要になるなど、皆さまの業務にも大きな影響がございます。貴協会におかれましては、2024年12月1日から法改正に伴う相談窓口として「建築士サポートセンター」を開設いただいておりますことを感謝申し上げます。県としましては、改正法の円滑な施行に向け、講習会等の機会を通じて各種情報提供を行ってまいりますので、引き続き一層のご協力をお願いいたします。

結びに、一般社団法人和歌山県建築士事務所協会の益々の御発展と、会員の皆さまのご多幸・ご活躍を心からお祈り申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。

## 新年挨拶



和歌山市都市建設局都市計画部

建築指導課長 辻本 暢 紀

新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様方におかれましては、健やかに新年をお迎えになられたことと心よりお慶び申し上げます。

日頃から和歌山市の建築行政の推進に対して、格別のご理解とご協力をいただき厚く御礼申し上げます。また、県が指定した緊急輸送道路沿道建築物の耐震診断の義務化についても、会員の皆様のご協力もあり、無事に診断結果を公表することができました。重ねて御礼申し上げます。

昨年は元旦に能登半島地震が発生するなど災害の多い1年でした。また、本年は阪神淡路大震災から30年という節目の年でもあります。当時大学生であった私も神戸で被災し、多くの建築物が地震により倒壊したり火災の被害を受けた直後の光景が今も目に焼き付いております。あれ程の大震災から復興した神戸を考えると、昨年被害を受けた能登も必ず復興できると信じております。過去の大地震では住宅の倒壊により多数の人命が失われています。今後発生が予想される南海トラフ地震への備えとして住宅の耐震化をさらに加速させる必要があります。会員の皆様におかれましては、木造住宅の耐震診断をはじめ様々な形で力となっていただいておりますが、今後ともご協力よろしくお祈いします。

さて、本年の4月1日に改正建築基準法・建築物省エネ法が施行され、建築確認・検査対象の見直しや審査省略制度（4号特例）の縮小、原則全ての建築物について省エネ基準への適合性が義務付けられます。和歌山県建築士事務所協会様におかれましては、昨年12月1日より「建築士サポートセンター」として改正法の円滑な施行のためご尽力いただきありがとうございます。和歌山市でも各職員の審査技術力の向上を図ると共に、組織体制の充実に努めていきます。

本年はいよいよ大阪万博が開催されます。テーマは「いのち輝く未来社会のデザイン」であります。未来社会に向けて、建築の分野でも省エネや脱炭素、DXなど様々な要求に対応していかなければなりません。和歌山県建築士事務所協会の皆様方と協力し取り組んでいきたいと考えていますので、よろしくお祈いします。

最後になりましたが、一般社団法人和歌山県建築士事務所協会の益々のご発展と会員の皆様方のご活躍を祈念して、新年のご挨拶とさせていただきます。

会務報告

開催日	行事名	備考
10月29日	第3回耐震診断判定本委員会	処理件数2件
10月29日	賛助会設立準備特別委員会	
10月30日	木材利用推進キャラバン(湯浅町、有田川町、有田市)	
11月1日	第6回運営委員会	
11月7日	木材利用推進キャラバン(日高町、印南町)	
11月8日	建築士定期講習会	
11月8日	木材利用推進キャラバン(御坊市、美浜町、由良町、日高川町)	
11月11日	木材利用推進キャラバン(白浜町、田辺市、上富田町、すさみ町)	
11月15日	第5回総務委員会	
11月19日	木材利用推進キャラバン(紀の川市、岩出市)	
11月20日	令和6年度事務所協会要望活動(県、和歌山市)	
11月21日	建築士事務所の管理研修会	
11月21日	木材利用推進キャラバン(和歌山市、海南市)	
11月25日	木材利用推進キャラバン(紀美野町)	
11月26日	第2回青年部会	
11月27日	木材利用推進キャラバン(北山村)	
11月28日	木材利用推進キャラバン(みなべ町)	
11月29日	木造建築物推進講演会(住友林業(株) 参事 中嶋一郎 氏)	ホテルアバローム紀の国
12月12日	第5回広報・編集委員会	
12月12日	建築三団体まちづくり協議会	
12月13日	第142回建築士事務所協会全国会長会議(岐阜市)	城本会長
12月19日	令和6年度事務所協会忘年会・忘年ゴルフコンペ	
12月20日	令和6年度 第2回近畿ブロック協議会	城本会長、西根副会長

協会ホームページのお知らせ

- 1 会員ページ ID・パスワードの変更
  - ① 共通 ID・パスワード
    - 1月末まで ID :
    - パスワード:
    - 2月・3月 ID :
    - パスワード:
  - ② 個別 ID・パスワード
 

個別のID・パスワードを設定できます。設定は事務局でおこないますので、ご自分で決めたID・パスワードをメールでご連絡ください。
- 2 バナー広告募集中
 

広告掲載料：年間 24,000 円  
掲載方法等の詳細は、事務局までお問い合わせください。

## 事務局・委員会報告

委員会名	報告事項（お知らせなど）
賛助会設立準備特別委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>○賛助会員の意向調査アンケートを行うこととなった。</li> <li>○賛助会設立までの委員会のロードマップ検討（以下を目標とする） <ul style="list-style-type: none"> <li>・2年後設立を目途にする。</li> <li>・1年目、交遊、PRの場を設けていく</li> <li>・2年目、設立に向けて、アピール。</li> <li>・令和8年度までに理事会承認を得て、賛助会を立ち上げる。</li> </ul> </li> </ul>
運営委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>○事務所登録手数料改定について県の考え方（事務局説明） <ul style="list-style-type: none"> <li>・登録手数料は基本的に申請1件あたりに要する人件費及び物件費を合計して定める。</li> <li>・国の計算例は全国平均で出しているが県としては、和歌山県での数字がある部分については入れ替える必要がある。</li> <li>・入れ替えているのは、物件費と変更届の登録申請数に対する変更届の件数割合である。</li> <li>・物件費は、協会の決算書の金額を採用し、変更は過去5年間の実績の平均で計算。</li> </ul> </li> <li>○以上の方向性で、2月議会へ上程する予定との事。</li> </ul>
総務委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>○他団体との交流について <ul style="list-style-type: none"> <li>・設計業務に係る問題の解消の可能性を求め、県・市および他団体の交流を行う。</li> <li>・異業種との交流も模索してみる。</li> <li>・テーマを定め他団体と交流（座談会・意見交換会・懇親会）をおこないコミュニケーションを図る。</li> </ul> </li> </ul>
青年部会	<p>令和7年度近畿ブロック青年部大会（和歌山）についての協議。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① いつ頃開催するか</li> <li>② 開催場所</li> <li>③ 見学場所は？</li> </ol> <p>以下のようにいろいろな意見が出ています。協議を継続します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・6月～7月で進める</li> <li>・秋はイベントが多いから外した方がいい。</li> <li>・雨が少ない時期がいいのではないか。</li> <li>・夏は暑いので涼しい時期がいいのでは。</li> <li>・場所は海南で進める</li> </ul> <p style="padding-left: 40px;">見学候補地：温山荘、ノビノス、中野BC 食事場所：ふじ白庵桔楓</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・みかん狩り、友ヶ島散策、湯浅巡り、マリーナ、近代美術館バックヤードツアー、</li> <li>・四季の里公園、九度山、高野山</li> </ul>
広報・編集委員会	<p>協会ホームページの改定に向けて内容研究を始めました。 会員の皆様から意見をいただきたいと思えます。</p>

## インフォメーション

### 建築士事務所の登録更新手続き

有効期間満了の30日前までに申請書の提出をしてください。（建築士法第23条第3項・規則第18条）

◆登録申請書には、その事務所の管理建築士が、「管理建築士講習」「建築士定期講習」を受けたことを証する書類等を添付してください。

◆令和7年1・2月中に更新手続きを必要とする会員事務所は下記のとおりです。

事務所名	現登録番号	前回の登録日付	更新手続き
アイ設計研究室	(ト)605-5	R02.02.21	令和7年1月20日までに更新してください
グッドライフデザインオフィス	(イ)932-8	R02.02.16	令和7年1月15日までに更新してください

表題

令和6年度事務所協会忘年会・忘年ゴルフコンペ

<忘年会>

開催日時：令和6年12月19日（木） 18：30～

開催場所：ホテルグランヴィア和歌山

参加人数：76名

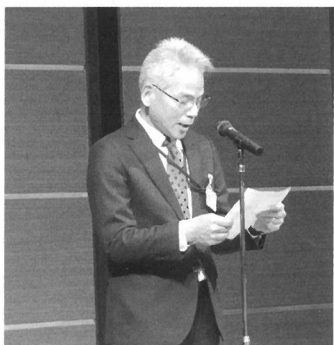
今年度からは、賛助会さんの存在をアピールするために紹介を乾杯の前に行いました。料理を前に少し長くなった気もしますが、ワイワイガヤガヤの中で聞くよりどんなところが参加しているのかよくわかって良かったと思いますがいかがでしょうか？



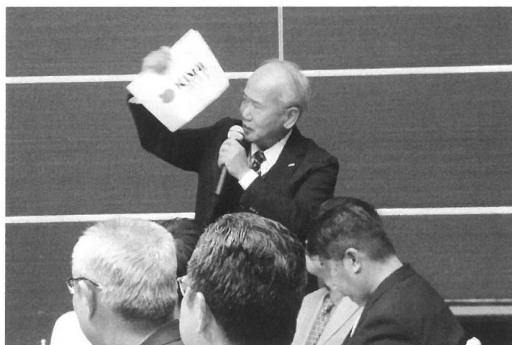
会長挨拶



会場全体



建築住宅課長挨拶



賛助会さん PR タイム

<忘年ゴルフコンペ>

開催場所：サンリゾートカントリークラブ


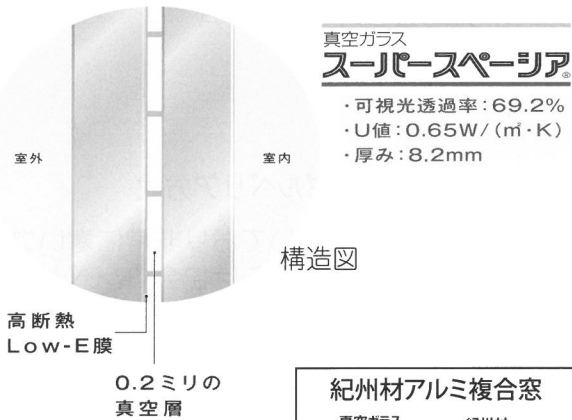
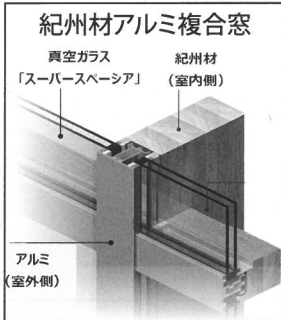
参加人数：22名 アウト・イン 各3組 9時スタート ダブルペリア方式

朝方は、小雨が降っていましたがスタート時には曇り空、風も吹いており非常に寒いコンディションでした。皆さん震えあがりながら頑張っていました。来年からは協会コンペとしてもう少し気候いい時に開催しようかなと思いつつやっておりました。



優勝 酒井雄亮 様 保田組  
 準優勝 岡本敬治 様 酒直  
 3 位 福田 旬 様 ホテルグランヴィア

## 賛助会員さんの動き

会社名	株式会社コムラ	
代表者	小村 哲也	
所在地	和歌山市西浜1047-6	
TEL/FAX	073-444-5115 / 073-447-1120	
担当者	木村 一磨	
Email	head@komura-g.jp	
Web	<a href="https://komura-g.jp/komura/">https://komura-g.jp/komura/</a>	
業種	ガラス・内装仕上げ・建具 工事業	
会社概要	<p>明治43年12月5日の創業当初より、「快適環境を創造し、地域社会に貢献する」をテーマに、常にお客様の要求する品質を高いレベルで実現するために、さまざまなビジネスを展開してまいりました。日々進化し続けることをめざし、経営資源である人財を育て的確な対応とグループの組織力を結集して、この大きな変革期を乗り越えて行きたいと考えています。</p>	
会社のいちおし!!!		
<p>◎真空ガラス「スペースシア」「スーパースペースシア」 日本板硝子が20年以上前に世界で初めて製品化した真空ガラスです。 ガラスとガラスの間に真空の層をつくることで、熱を伝えにくくし、快適な室温を外へ逃がしません。さらに結露をしっかりと抑え、エアコンの稼働を減らすため、節約にもびったりです。 最新の「スーパースペースシア」は、真空層を保持しているマイクロスペーサーの間隔を従来の「スペースシア」よりも広げることで、スペーサーによる熱伝導を半分にし、2倍以上の断熱性能の向上を実現しています。</p>		
 <p>真空ガラス <b>スーパースペースシア</b><sup>®</sup></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・可視光透過率：69.2%</li> <li>・U値：0.65W/(㎡・K)</li> <li>・厚み：8.2mm</li> </ul> <p>構造図</p> <p>0.2ミリの真空層</p> <p>高断熱 Low-E膜</p>		
<p>◎和歌山県「けんさんぴん」 ◎和歌山市「市産品」 弊社は取引メーカーと協働し、紀州材製の商品等を登録し、その拡販に努めています！</p>  <p>紀州材アルミ複合窓</p> <p>真空ガラス「スーパースペースシア」 (室内側)</p> <p>紀州材 (室内側)</p> <p>アルミ (室外側)</p>		

会社名	株式会社 建築資料研究社 和歌山支店	
代表者	日建学院 (和歌山校・田辺校) 事務局長 阿武 幹雄	
所在地	〒640-8341 和歌山市黒田39 黒田ビル3階	
TEL/FAX	073-473-5551 / 073-473-4978	
担当者	阿武 幹雄	
Email	005880@mx1.ksknet.co.jp	
Web	<a href="https://www.ksknet.co.jp/nikken/index.aspx">https://www.ksknet.co.jp/nikken/index.aspx</a>	
業種	教育・出版事業	
会社概要	<p>1969年建築専門書の出版社として創業し、2024年で55周年。1976年建設・不動産関連資格取得のための講習機関である「日建学院」を東京(池袋)に設立。創業者が一級建築士を取得する際に大変苦労したため、その経験を活かした学校作りに力を注ぎ、今日まで数多くの合格者を輩出し、建築士の合格者は日本一の歴史と実績を誇っています。</p>	
会社のいちおし!!!		
<p>資格学校として「日建学院が選ばれる理由」 合格にこだわり続け 50 年以上、実績に裏付けされたノウハウがあります。日建学院の高合格率を支える最高品質を追求する映像講義は、最新の設備と技術を誇る自社スタジオで、完全オリジナル撮影・編集。(実写・CG・アニメーション等、疑似体験的に視覚聴覚へと入り込み頭と心に残る映像講義)、資格取得やスキルアップの初心者から受験経験者まで、受講される方のご希望に合わせた「受講スタイル」をご用意しております。ご自身にあった「受講スタイル」をぜひ見つけてください。また、県内には和歌山校と田辺校の2校を配備し、どちらもアットホームな環境で弊社ライセンスアドバイザーが合格までの道のりを応援させていただき担当者制度を導入！二人三脚で頑張っ参りましょう！ またお近くに資格が必要な方がいらっしゃれば是非ご紹介ください！（紹介者制度あり）</p>		
 <p>■日建ソフトウェア システム関連 積算 CAD・提案 CAD 顧客管理・営業支援</p> <p>株式会社 建築資料研究社 日建学院</p>		
 <p>■日建学院 和歌山校 無料駐車台数約 30 台 ■日建学院 田辺校 無料駐車台数限りあり</p>		



建設コンサルタント  
補償コンサルタント



株式  
会社

# 岡本設計

代表取締役 坂本 暁史

〒640-8256 和歌山市土佐町2丁目61番地の9

電話 (073) 426-3151 番代 FAX (073) 426-3155

御坊事務所 御坊市 蘭 337-3 番地 TEL (0738) 22-8768

田辺事務所 田辺市 上の山 1 丁目 16 番 3 号 TEL (0739) 24-1823



Asakawa

人と環境のハーモニー

# 株式会社 浅川組

本 社 和歌山市小松原通三丁目 69 番地 TEL 073-423-7161 FAX 073-436-3675  
<https://www.asakawagumi.co.jp/>

東京支店 東京都品川区南大井三丁目 28 番 3 号 (大森プラザビル 5F)

大阪支店 大阪府中央区東心斎橋一丁目 2-17 (第一住建 東心斎橋ビル 4 F)

営業所 紀北 田辺 広島 茨城 千葉 九州



株式  
会社

# コムラ

KOMURA GROUP

和歌山市西浜 1047 番地の 6 TEL.073-444-6316

硝子建材部 (板硝子、鋼製建具、化成品、広告資材、卸売)

ビル建材部 (ビル用サッシ、硝子、金物、設計施工) TEL.073-444-5115

不動産部 (賃貸マンション経営) TEL.073-446-3101



建築金物・鋼製建具 設計施工

# 株式会社 センテル建装

代表取締役 中尾 達也

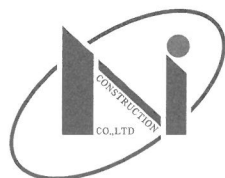
〒649-6338 和歌山市府中330番地1

TEL:073-498-8991 FAX:073-498-8111

E-mail:centel1113@ybb.ne.jp

NAWAKENSETSU CO.,LTD.

総合建設業・一級建築士事務所・宅地建物取引業



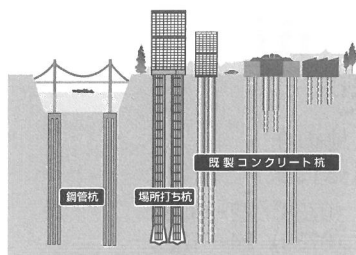
# 奈和建設株式会社

本 社 和歌山県橋本市賢堂1114-1  
TEL0736-32-3733 FAX0736-33-3217

和歌山支店 和歌山県和歌山市井ノ口540-3

大阪支店 大阪府城東区永田4丁目5-2 奈和ビル5F

総合的な基礎建設会社である『ジャパンプイル株式会社』は、  
皆様に信頼される建物基礎を提供させていただきます  
業界最大の品揃えをもち、複雑な地盤と建物条件に応じた最適な基礎を提案いたします。



**φ ジャパンプイル株式会社**  
<http://www.japanpile.co.jp/>

- 関西支店: 〒541-0043 大阪市中央区高麗橋1-6-10 豊田日生北浜ビル2F  
TEL.06-6226-1191 FAX.06-6227-4191
- 京都営業所: 〒606-8385 京都市左京区川端通二条下ル孫橋町23 SAMURAIビル4F  
TEL.075-751-0829 FAX.075-751-0668
- 東京本社: 〒103-0015 東京都中央区日本橋箱崎町36-2 Daiwaリバーゲート  
TEL.03-5843-4192 FAX.03-5651-0192

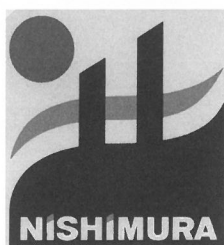
「麻生」の地盤改良は、深層・中層混合処理工法で様々な条件に対応  
できる多様な工法を取り揃えております。  
設計から施工まで、最適なお提案をしてみたいです。



**麻生フォームクリート株式会社 大阪支店**

お問い合わせはホームページまで <http://www.asofoam.co.jp>  
〒567-0868 大阪府茨木市沢良宜西4丁目15番14号  
電話 072-635-1077 FAX 072-635-1243

《営業種目》 各種既製コンクリート杭（プレボーリング・中掘り・打撃等）、鋼管杭（プレボーリング・中掘り・打撃・回転圧入等）、  
地盤改良（浅層・中層・深層）、場所打杭（アースドリル・オールケーシング）、既存杭撤去（破碎・杭抜き）、  
障害撤去・岩盤掘削（ロック・オールケーシング）、山留（H鋼・鋼矢板・SMW・支保工）、仮設（構台・棧橋等）、  
土工事（外構・舗装等）



総合建設業・土木建築基礎計画施工  
**西村工業株式会社**

代表取締役 西村 和浩

<http://www.nishimurakougyou.co.jp>

- 本社 〒640-8287 和歌山県和歌山市築港5-7-4  
TEL 073-431-8191 FAX 073-423-8866
- 大阪営業所 〒542-0083 大阪府大阪市中央区東心斎橋一丁目3番27-704号  
TEL 06-6245-5551 FAX 06-6245-5502
- 機材センター 〒640-8452 和歌山県和歌山市梅原馬居谷637-19  
TEL 073-453-7624 FAX 073-452-9394



株式会社

代表取締役 西根裕晴

**ジェミニ設計**

〒649-6434 和歌山県紀の川市中三谷100 コーラルリーフ3F  
TEL.0736-67-7980 FAX.0736-67-7981  
E-mail info@gem-sekkei.com



TERAMAE



<http://www.teramae.jp>

**(株)寺前則彦設計室**

代表取締役 寺前則彦

〒649-1528 和歌山県日高郡印南町西ノ地1162-1 TEL 0738-43-0477(代)

間仕切の総合メーカー

 **小松ウオール**

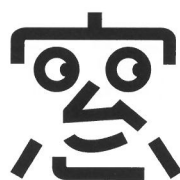
小松ウオール工業株式会社

和歌山支店：和歌山県和歌山市岩橋字宮ノ段997-1 TEL(073)473-7811 FAX(073)473-8422

総合商社

株式会社 **酒直**

〒640-8150 和歌山市十三番丁30番地  
電話番号 073-431-1231  
FAX番号 073-431-8028



を考える会社

**YKK  
AP**<sup>®</sup>

 **YKK AP株式会社**

和歌山支店 営業部 和歌山市吉田386 和歌山プラザビル2階 TEL.073-435-4103

 **三友五業株式会社**

「誠実と堅実」

本店 〒640-8404 和歌山市湊二丁目12番27号 ☎(073)455-3116(代)  
支店・営業所 大阪支店・紀南営業所

 **株式会社 川 建築事務所**

KAWA ARCHITECTURAL DESIGN OFFICE

代表取締役 **川 広樹**

本社：和歌山県有田郡広川町広493-8 tel(0737)64-1800  
和歌山事務所：和歌山市鳴神1046-5 tel(073)474-3660



# NISHIMINE Constructor Inc.

株式会社 西峰工務店

本店 〒649-2211 和歌山県西牟婁郡白浜町1296-1 TEL.0739-42-3002 FAX.0739-43-1764  
田辺店 〒646-0015 和歌山県田辺市たきない町21-15  
和歌山店 〒640-8431 和歌山県和歌山市向265-1



ISO14001(環境)認証取得  
ISO 9001(品質)認証取得



有限会社  
日下建築設計事務所

16 USHIMACHI WAKAYAMA-CITY

代表取締役

日下 仁志

HITOSHI KUSAKA

OFFICE.

〒640-8295 和歌山市南牛町16  
PHONE. 073-428-1230  
FAX. 073-428-1243  
H.D.P. 090-1908-4311  
E-mail:kusaka-h@nifty.com

## 株式会社 フジ設計

代表取締役 藤田 貴司

一級建築士  
構造設計一級建築士

〒640-8354 和歌山市北ノ新地東ノ丁1番地  
TEL.073-499-6727 FAX.073-499-6728  
E-mail:fuxta1@skyblue.ocn.ne.jp



土地造成工事、土木工事、再生砕石・再生砂の製造販売、廃棄物処理業、自動車運送業



### 株式会社 和歌山建材リサイクルセンター

代表取締役 東 宗弘

〒641-0036 和歌山市西浜1660番地の331 TEL 073-446-3196 FAX 073-446-3250

<https://wkrc.co.jp/> E-mail daihyo@wkrc.co.jp

## DO ONE'S BEST QUALITY

信頼は100余年の実績と誠実施工から



株式会社 小池組

〒640-8154 和歌山市六番丁26番地  
TEL.073-422-2165 FAX.073-422-5670  
<http://koikegumi.net>

～優れた技術と信頼で～



# 明光電機株式会社

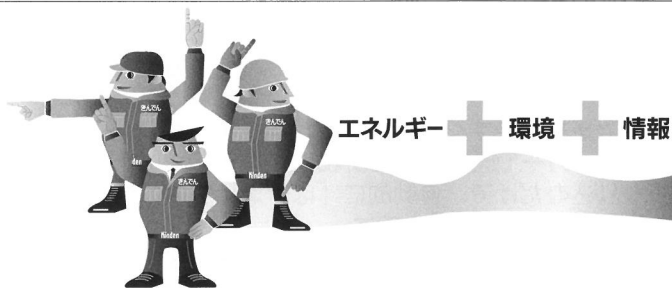
〒640-8141 和歌山市五番丁23番地  
TEL 073-424-2274 FAX 073-425-0200  
Mail meiko@coral.cypress.ne.jp

Kinden

## チーム、きんでん。

(施工力+技術力+現場力)×情熱

“お客さま満足”という目標に向かって、さまざまなスタッフが力を結集。  
人間力を基盤とした総合エンジニアリング力で、  
あらゆるソリューションにお応えします。



本店 大阪市北区本庄東2丁目3番41号 東京本社 東京都千代田区九段南2丁目1番21号  
TEL.06-6375-6000 TEL.03-5210-7272  
<https://www.kinden.co.jp/>

きんでん

広告主募集中です。

広告主募集中です。

広告主募集中です。

## 会員からのメッセージ

これからの建築鉄骨の可能性について。  
株式会社菖蒲谷 代表取締役 菖蒲谷和孝

先日、鉄を自由自在に切断穴開けができるというレーザー加工機を取引先営業マンより紹介され、岐阜にある工場まで見学に行ってきました。

建築鉄骨ではあまり縁のない技法ですが、日本建築の誇りでもあります宮大工というものは皆さま周知のことと思います。今回見学したレーザー加工機は鉄でも宮大工の様な「ほぞ溝加工」を利用してはめ合わせのように加工できる機械でした。丸パイプはもちろん、アングルやH形鋼まで様々な形の部材を思うように加工でき、前述の様な「ほぞ溝加工」や、部材の一部を残して折り曲げる加工、丸パイプのえぐり加工などが非常に精度よく加工され、組み合わせた際に隙間もなく、溶接もしやすく綺麗に仕上がります。その上、加工機メーカーで開発されたCAD上に加工したいデータを取り込むだけで、自動的に「ほぞ溝加工」のデータに変換までしてくれるのです。

今までできなかったことへの挑戦、複雑なトラス構造や、「ほぞ溝加工」を使用し部材同士を測らずとも組立できるようにして現場作業の効率化などもできるようすることや、組み方を工夫すれば余計な部材を削減することができるな、等と新しい想像がたくさん思いつきます。いくつになっても新しいことへ挑戦するというのは、心が躍るなと実感しました。この技術を力に変えられるようしっかり皆と話をして今の仕事に生かしていきたいなと考えています。



生涯スポーツ (株)ライトコーポレーション  
代表取締役 芝本好司

これといった趣味はないのですが、体を動かすことが好きでじっとしていることが出来ない。おまえはマグロやと言われてます。小中と野球をして高校・大学ではバレーボール。子供ができて小Pの関係でソフトボールを初めて45歳になった時、打球が思うように飛ばなくなったので引退。

それからしばらくして出会ったのが生涯スポーツのひとつであるソフトバレーボール。バトミントンコートの広さの中で男性二人+女性二人の4人で一つのチームとして試合をしています。

生まれてこの方和歌山県代表とかに何一つなかったことがなかったことがなかったのですが、2019年に和歌山県でねんりんピックが開かれその時初めて県代表として参加させて頂きました。

ねんりんピックとは60歳以上が参加できる全国健康福祉祭です。あれからもう5年以上経ちますが、今でも毎週火曜日夜体育館で若い子に笑われながら頑張っています。若いころは2.43mのネットから顔が出たのに今は2.00mの高さに苦戦してます。気持ちは1.0mは飛んでスパイクを打ってるつもりですが、5cmも飛んでないらしく軽く背の低い女の子にブロックされてしまいます。

バレーボール経験のない方でも体育館シューズさえあればすぐに参加できます。笑いながら体を動かしてみたい方いつでも大歓迎です。



## 編集後記

賛助会員さんの動き・会員からのメッセージ・表紙写真については、寄稿のお願い文書をかたっぱしから送ったり、広報編集委員から電話でお願いしたおかげで投稿してくれる会員さんが少しずつ増えてきました。

今後とも、遠慮なく投稿していただければ幸いです。

事務局 前田

建築士事務所 附録あさも 1・2月号 VOL.44 No.383号

令和7年1月15日発行 (隔月1回15日発行)

一般社団法人 和歌山県建築士事務所協会

会長 城本 章広

〒640-8045 和歌山市ト半町38 (建築士会館3F)

T E L 073 (432) 6539

F A X 073 (432) 6559

■ ホームページアドレス <https://www.w-aaf.or.jp/>

■ メールアドレス [info@w-aaf.or.jp](mailto:info@w-aaf.or.jp)

広報・編集委員会

・担当副会長 川 宗一

・委員長 栗林 利幸

・委員

橋本 雅史・堀田 貴章

北山 晴造・上園 芳孝

宮本 英士

事務局

前田 俊紀・米良 淳

西野 吏麻